

# 科目区分：外国語科目（ドイツ語）

授業科目名	ドイツ語					学期	曜日	校時
英語名	German I							
担当 教官名	小川 保博	単位数	単位	必修 選択	必修	前期	火曜日	1校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>初級ドイツ語文法。文法とは言葉の決まった約束事です。それは論理的に構成されています。ドイツ語文法を学ぶことは、この約束事にしたがって文を論理的に解釈したり、作ったりできるようになることであり、ひいては本国語も含め各言語を見直し、自覚することに通じます。限られた時間で言語を習得するには、回り道のようなのですが、言葉の規則を理解することがきわめて有効です。文法理解ならびにその方法は、様々な外国語の勉強にもさきゆき役立ちます。復習に重点を置き、学習したことを確実に積み上げ、自分で学習するときには立ち返れる揺ぎない「礎」を築くよう努めてください。</p>								
テキスト、教材等								
『ドイツ語文法へのプロローグ』（郁文堂）								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
L3・4	出席を重視し、定期試験の成績を評価の原則とし、必要に応じて平素の学習状況を考慮していきます。							
授業計画								
<p>基本的にはテキストの流れに沿って講義を進めていきます。ドイツ語の学習項目は、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ドイツ語の全体像</li> <li>2. 文字と発音、簡単なドイツ語文</li> <li>3. 一般動詞の現在人称変化</li> <li>4. 人称代名詞、2格と3格</li> <li>5. 名詞の複数形：1格と4格</li> <li>6. 定冠詞と似たもの</li> <li>7. 不定冠詞と似たもの</li> <li>8. 前置詞</li> <li>9. 形容詞の使い方（1）</li> <li>10. 形容詞の使い方（2）</li> <li>11. 形容詞の名詞化・命令法</li> <li>12. 接続詞</li> <li>13. 現在時制と過去時制</li> </ol> <p>です。学習項目ごとに「練習課題」を講義後に課す予定です。</p>								